

四日市 STYLE



みんなで四日市の魅力を発信

市外の人に四日市のことを話したとき、すごいねと褒めてもらえて嬉しい思いをしたことはありませんか。

今回は、市外に向けて四日市の魅力を発信する取り組みを紹介します。

市外に向けての発信は、市のイメージアップとともに、市外から人や企業を呼び込み、地域の活性化にもつながります。また、郷土愛や市民の誇りを育むことにもなります。

皆さんも自分にとっての四日市STYLEを発信しませんか。

スタイル 四日市STYLEとは…

2月の三重テラスイベント開催時に、四日市の特色を出してイメージアップを図るという意気込みのもと、イベント名の最初につけるようにした言葉

四日市には鈴鹿の山並みや豊かな水の恵みなどの美しい自然環境、港まちとして、また、東海道五十三次の宿場町としての歴史、多彩な地場産品や文化財などたくさんの魅力があります。これらの魅力を最大限に生かし、広くアピールすることで、都市イメージを向上させ、市外の人にも「訪れたい」「住みたい」と思ってもらえる「みんなが誇りを持つまち四日市」の実現のため、シティセールスに取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、首都圏を中心としたイベントを継続して行っています。

首都圏でPR

東京・三重テラスにて

四日市の名産品を紹介

～夏の涼を感じるよっかいち～

東海道五十三次四日市宿in三重テラス

7月



三重テラス…
東海道の出发点だった東京日本橋にある三重県の首都圏営業拠点



● 五十三次を伝統の日永うちわで紹介

歌川広重の「東海道五十三次」の四日市宿をはじめ五十三次の宿場を描いた日永うちわを展示。浮世絵とともに伝統工芸品の日永うちわの魅力を紹介しました。



イメージ図

● 土鍋、急須で食卓に潤いを

萬古焼も展示。「とても印象的だった」との声が寄せられました。



● お酒やごま油もアピール

名水が生んだお酒や、かつて菜種油の生産が盛んであったことから、ごま油も特産品。



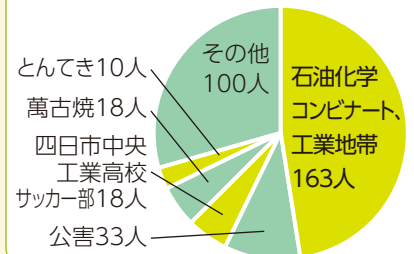
● 好評のかぶせ茶クッキー

水出しのかぶせ茶とかぶせ茶クッキーの試食では「おいしい、購入したい」と好評でした。



四日市のイメージを聞いてみました!

(来場者のアンケートより)



四季折々、表情豊かな四日市を写真で

写真家本城直季が見た四日市市

2月

都市の風景をミニチュアのように撮る写真家として著名な本城直季さんの写真を通して、四日市を見てもらいました。

展示写真:四日市旧港、中心市街地、近鉄内部・八王子線、鯨取り船神事(写真右)など



もっともっと 首都圏でPR

本市の東京事務所では、立地条件を生かしてさまざまなイベントを行っています。今年度の主なものを紹介します。

東海地域の都市と連携して

東海5都市周遊フェア 9月、平成27年2月

愛知県、岐阜県、三重県の中で東京事務所を持つ5都市（名古屋市、豊橋市、岐阜市、四日市市、津市）が連携した観光PRイベントを実施しています。



（東京タワーで、9月）

首都圏有数の商店街で

ハッピーロード大山 11月

首都圏で有数の集客力を誇る板橋区のハッピーロード大山商店街で地元産品の販売をしています。昨年は蜂蜜、シイタケ、お茶、本しめじなどを販売しました。



（昨年の様子）

首都圏でのPR拠点として 東京事務所

四日市を離れて、外から見てみると、全国屈指の産業集積だけでなく、交通・自然などの恵まれた住環境、受け継がれている文化、豊富でおいしい食材など、他都市に決して引けをとらない素材がいっぱいあることに改めて気付かされます。それらの素材を活用しながら、全国の魅力的な情報が集まる首都圏において、四日市の情報発信と都市イメージの向上につなげていけるようシティセールス事業に取り組んでいます。皆さんもぜひ応援してください。



海外でもPR 中国 天津市にて

2010（平成22）年、本市と中国天津市の友好都市提携30周年を機に、四日市商工会議所に設置された四日市・天津経済交流センターが、中国天津市で物産販売などを行う「四日市フェア」を開催しています。同フェアは、今年度中に3回目が開催される予定です。



世界に四日市を

天津では、日本のものというだけで興味を持っていただき、人が集まってきます。また、陶器への関心が高く、四日市萬古焼の土鍋や急須などたくさん購入していただきました。現地で萬古焼の窯元など関係者が来場者に説明を行い、歴史や文化を感じていただいたことが大きかったと思います。

海外で行うことなので、課題はまだたくさんありますが、今後も継続して行っていくことで、世界に向けた四日市の発信を広げていくことにつながればと思います。





私にとっての四日市STYLE



四日市案内人協会
代表 飯田 明夫さん

案内します!

同協会 飯田
☎090-7610-5512

四日市にはたくさんの魅力があります

ものごとの歴史的背景や関わる人の思いに触れて共感できれば、それは立派な魅力になります。ぜひ、私たち案内人協会をご利用ください。面白おかしくありのままの四日市の魅力を説明します。

〈飯田さんおすすめの魅力 —— 末広橋梁きょうりょう〉

国の重要文化財で、現役で稼働している最古の鉄道可動橋。絵になりますよね。動いているときは生きているようで、市外の人はこの動きにびっくりされています。私は、列車が通っているとき、重厚な音を立てている中、列車の先頭に作業員が乗っている雰囲気が大好きです。その様子が運河の水辺に映し出されるんです。



四日市観光協会
落合 純二さん

何気なく見ていた工場夜景が

工場夜景がまだ観光資源として認知されていなかった5年前、川崎市の工場夜景がブームになっていると聞いて見に行ったとき、これなら四日市でもいけると思い、PRを始めました。

今では、テレビや雑誌の取材が大変増え、四日市を代表する観光資源になっています。

何気なく見ていた工場夜景が市外の人には魅力的だったんですね。市内にいたから、特別な魅力だと気付かなかったんでしょう。

たまに、工場夜景を見に来る人に話を聞きにいきますが、関東や関西など多くの人々が来ています。「きれいですね」と言ってもらえると、嬉しくなります。市民の皆さんにもぜひ、じっくりと見てほしいですね。



▲落合さんお気に入りの一枚

未来に向けて——あすなろう鉄道

今年で102年目になるこの鉄道は、まちの発展の歴史と一緒に歩んできました。開業当時の面影を残しているところもあり、歴史的価値の高さも魅力の一つです。また、ナロー・ゲージきょうき(特殊狭軌)もその一つ。まちの中に、このような歴史のある鉄道が走っているところは大変希少で、今後、ますますその価値は高くなるでしょう。

また、鉄道が利用できる生活環境は将来に向けてのまちづくりにも必要だと思います。

市内だけの区間を走っている鉄道はとても珍しいんですよ。わがまちの鉄道として、市民みんなで応援していきましょう。



NPO法人四日市の
交通と街づくりを考える会
おなかつ もとひろ
宗像 基浩さん

来年4月から公有民営方式で「あすなろう鉄道株式会社」として運行を行う内部・八王子線▶
宗像さんお気に入りの一枚「昔の面影が残る日永駅」



セントレアで



三重県北伊勢エリアのご当地キャラクターで結成した「北伊勢DEもてなし隊」の隊長として頑張りました。

浜名湖花博で



亀山市のカメのぶんちゃんと一緒に三重県をPR

6位入賞!



JIMOキャラ総選挙-中日新聞地元キャラクター総選挙2014で

桜通りカフェ

四日市STYLE in 名古屋で



東京のイベント同様、かぶせ茶とクッキーが大変好評でした。

桜通りカフェ…名古屋市にある三重県の「観光」「物産」の常設アンテナショップ

東京ドーム
都市対抗野球で



59年ぶりに四日市市代表として出場した永和商事ウイングの応援

「こにゅうどうくん」期待を担い、市外でも活躍

メール登録した市民の皆さんによるインターネットモニターアンケート「市政ごいけんばん」(今年2月に実施)では、半数以上の方がこにゅうどうくんに、市内だけでなく、市外イベント参加などへの活動を期待すると回答をいただいています。

こにゅうどうくんを全国に!

ゆるキャラ®グランプリ2014

ぜひ投票をお願いします。

～投票の流れ～(投票にはパソコン、スマートフォン、携帯電話などを使用します)
【ステップ1】公式サイトにアクセス。「ゆるキャラグランプリ」で検索、またはQRコードで、公式サイトにアクセス
【ステップ2】ID登録(初回のみ)。メールアドレスで登録を行い、届いた確認メールにあるURLへアクセスして、任意でパスワードを設定し完了
【ステップ3】エントリーNo.6の「こにゅうどうくん」を選択し、登録したIDとパスワードを入力して「投票する」をクリックすると投票完了

10月20日の締め切り日まで、
1日1回、毎日投票出来ます



夢と勇気の
冒険ドーム2014で

名古屋ドームで
四日市をアピール



みつけて!こにゅうどうくん
写真を投稿しよう

フォト
フレームも
あります

オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスして(13ページにQRコード)、いろいろな場所で見つけた「こにゅうどうくん」の写真を投稿できます。(※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要です)詳しくは、観光推進室まで。



観光大使

さまざまな分野から四日市をPR

各大使はブログやHPでも四日市のことを発信しています

観光大使の名刺

7月就任の新大使



美容家 かお
伊東 香緒さん
食文化に触れて
新たな四日市の
食を発見したい



サッカー解説者
小倉 隆史さん
自分にできることで
四日市に貢献したい



タレント
加藤 ゆりさん
四日市の歴史を
学んでPRしたい



DeNAランニングクラブ総監督
瀬古 利彦さん
マラソン人生の基礎と
なった四日市に感謝の
気持ちでお力になりたい



ミュージシャン
マック中原さん
唯一地元在住の
大使として地元密着で
面白いことを発信したい

これまでの大使も各分野から



落語家 ふみお
桂 福圓治さん
落語で四日市の
情景を入れた
人情話がしたい



お笑い芸人
ザブングル **加藤 歩さん**
自分の知らない四日
市の良さもPRしたい



プロゴルファー
川村 昌弘さん
プロゴルファーに
四日市とんてきや
永餅を紹介しています



映画監督
瀬木直貴さん
映画を撮り続けていく
ことで、四日市に
貢献したい



シンガーソングライター
ミズ **Ms. OOJAさん**
音楽フェスティバル
[OOJAフェス]を
四日市で開催したい

そして市民の皆さんも

あなたにとっての四日市STYLEは？

自分が知っていること、見たことを市外の知人や友人に話してみませんか。それが、市外の人たちに四日市のことを知ってもらい、好きになってもらうきっかけになります。また、市内で何気なく見ていたあたりまえのことが、実は市外の人にとっては、すごいことだと気付くことになるかもしれません。その経験が、四日市の魅力の新しい発見や郷土愛を感じ、自分のまちに誇りをもつことにもつながります。

編集後記

三重テラスの来場者アンケートで、四日市に対する好評価の内容を見たとき、素直に嬉しかったです。市外に向けての情報発信が郷土愛を感じ、誇りにつながるという意味は、この気持ちから始まると思いました。

(観光推進室 牧野、東京事務所 児玉、広報広聴課 三谷)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は **観光推進室 ☎354-8176 FAX 354-8370**
東京事務所 ☎03-3263-3038 FAX 03-3263-2070
広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974